

純正 パーキングセンサー

取扱説明書 (6 センサー/4 センサー)

この度は純正パーキングセンサーをお買い上げ頂きましてありがとうございます。

常に最良の状態でご使用頂くために、ご使用になる前に本取扱説明書をよくお読み頂き、記載された内容に従ってお使いください。

<ご注意とお願い>

- 本取扱説明書に記載されていない使用方法是絶対に行わないでください。
- 本商品の取扱い内容につきましてご不明な点がございましたら、商品購入先の販売店にお問い合わせください。
- 記載事項を守らなかった為に発生した不具合につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書は、ご使用の都度確認いただけますように、必ず保管してください。

本取扱説明書では、安全にご使用頂くため、特にお守り頂きたいことを次のマークで表示しています。



警告..... 警告事項を守らないと生命の危険、または重大な傷害につながるおそれがあります。



注意..... 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどのおそれがあります。



アドバイス... より安全に、快適にご使用頂くために、知っておいて頂きたいことを記載しています。

⚠ 警告

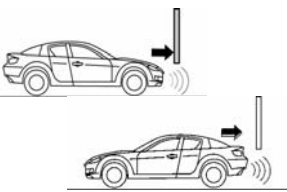
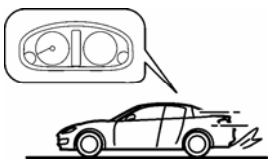
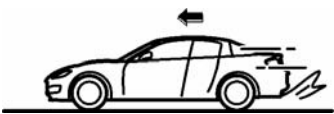
- パーキングセンサーはあくまでも前進/後退する時の補助装置です。また、センサーの検出範囲は限られていますので、システムを過信して前進/後退すると障害物に接触したり、思わぬ事故につながるおそれがあるため、必ず前方/後方および周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- 本体を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電のおそれがあります。

⚠ 注意

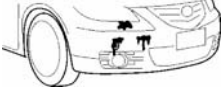
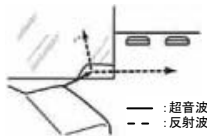
- 本機の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車両に重大な支障をきたす場合があります。
- パーキングセンサーは、低速で幅寄せや縦列駐車、車庫入れ、狭い道路の通行等をする場合に、車両周辺に障害物が接近したことを運転者に警報音（ブザー）でお知らせすることで、運転者の距離感を補助するものです。
以下について、特にご注意ください。
 - ー パーキングセンサーは運転者の注意義務を免除するものではありません。パーキングセンサーがついていない場合と同じように直接目視でも車両周辺を確認してください。センサーが障害物を検知する性能には限度があり、警報だけに頼って走行すると、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
 - ー センサーが検知する範囲にはアクセサリ用品などを取り付けしないでください。パーキングセンサーが正常に作動せず、思わぬ事故につながるおそれがあります。
 - ー 障害物によっては超音波を反射しにくいいためセンサーが検出できないことがあり、思わぬ事故につながる恐れがあります。
 - ー パーキングセンサーの取り付けられている箇所以外は検知しません。
- 本製品の故障による車両の事故、損傷などは保証いたしかねます。
- 走行中はシステムスイッチを操作しないでください。安全運転の妨げになり、事故の原因となります。

1. ご使用上の注意

◆次のような場合、警報音が鳴りません。(障害物を検知しません)

			
電柱など車両中心付近にあるもの	シャッターなど上部から降りてくるもの	車速約15 km/h 以上で走行している場合 ※車速約15 km/h 以下で作動します(フロントコーナー)	前進走行のとき ※シフトレバーがリバース「R」のときのみ検知します(リアコーナー/バックセンサー)

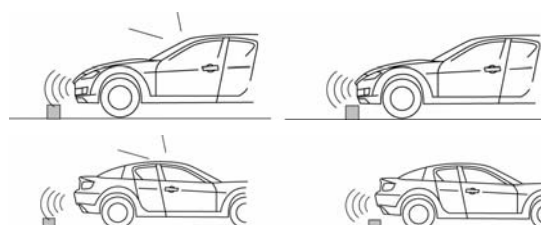
◆次のような場合、警報音が鳴らないことがあります。(異常ではありません)

				
針金、ロープ、網フェンスなど細かいもの	センサーに雪、泥およびワックス等が付着して、センサーをふさいだとき	新雪、綿、スポンジなど、音波を吸収しやすいもの	センサーに水滴などが付着して凍結したとき	縁石や花壇など高さの低いもの
				
他の超音波ノイズを受信したとき (エアブレーキ音、金属音、超音波音、他車走行音など)	ガラスなど鏡面のものに斜めに向かったとき (反射波が返ってこない)	高出力の無線機とアンテナを取り付けて使用している	大雨や雪によって、水滴または雪がセンサーに付着しているとき (水滴がなくなれば正常に作動します)	

●人の着用している服の種類によっては、超音波を吸収してしまい、警報音が鳴らない場合があります。

🎵 アドバイス

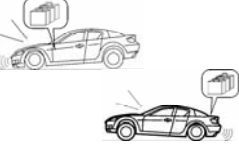
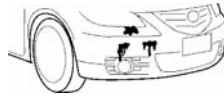
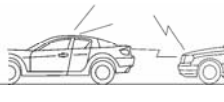
- センサーより低い物体は、一度検知しても車両が接近すると突然検知なくなることがあります。



- 炎天下または寒冷時に長時間駐車していた場合、検知エリアが狭くなることがあります。(異常ではありません)



◆次のような場合、警報音が鳴ることがあります。

				
草むらや凸凹道、砂利道	斜面、坂道	過大積載重量などによってバンパーの高さが下がったとき	センサーに雪、泥およびワックス等が付着して、センサーをふさいだとき	他車のホーン、オートバイのエンジン音、エアブレーキ音などの音を発生するものが近づいたとき
				
高出力の無線機とアンテナを取り付けて使用している	長時間アイドリング放置して、エンジンルームが高温になったとき (フロントコーナ―)	近くに工場や工事現場があるとき	センサー付近にキャリア、アクセサリー用品等を取り付けまたは搭載したとき (リアコーナ―/バックセンサー)	

●車両が標準より低くなっている場合、路面を検知することがあります。

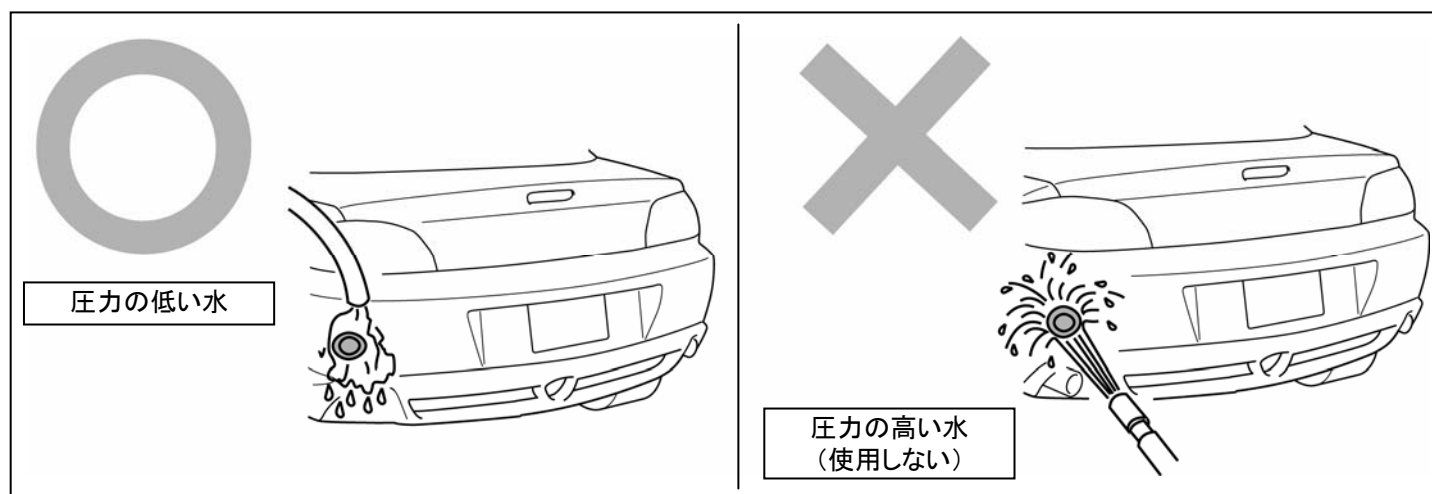
2. お手入れのしかた

■センサーの表面は塗装されています。汚れを取り除くときに爪やかたい物でひっかいたりすると、塗装がはがれセンサーの性能が著しく低下することがあります。

■センサーに付着した泥などによる汚れや雪は、水（水圧は弱く）で洗い落としたあと、柔らかい布で拭き取ってください。

⚠注意

- ・ウォーターガンなどによる高い水圧や、大きな外圧を与えると故障の原因となることがあります。
- ・センサーには、外圧や衝撃を与えないでください。



3. 機能説明

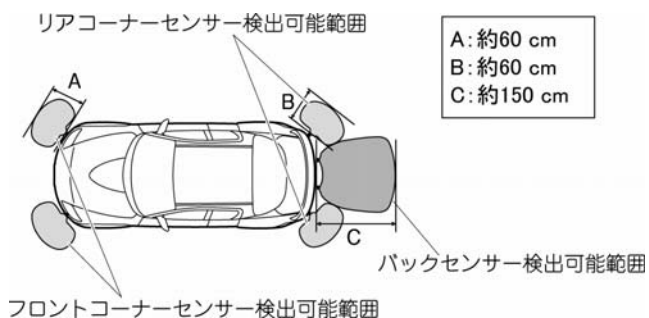
⚠注意

- ・ パーキングセンサーは、低速で幅寄せや縦列駐車、車庫入れ、狭い道路の通行等をする場合に、車両周辺に障害物が接近したことを運転者に警報音（ブザー）でお知らせすることで、運転者の距離感を補助するものです。
- ・ 機能および性能については、以下の内容を十分理解した上でご使用ください。

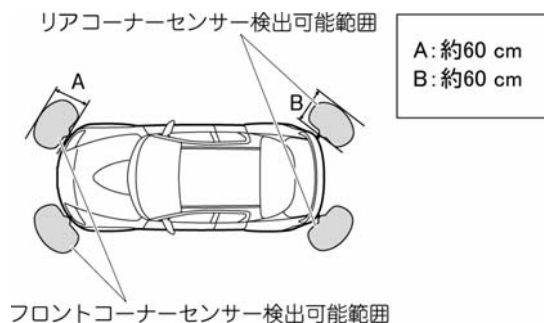
◆センサーの検出可能範囲

■センサー数によって、障害物の検出可能範囲が異なります。

6 センサー



4 センサー



◆パーキングセンサースイッチ（システムスイッチ）の使い方

⚠注意

- ・ 走行中はシステムスイッチを操作しないでください。安全運転の妨げになり、事故の原因となります。

■イグニッションスイッチがONのとき、使用できます。

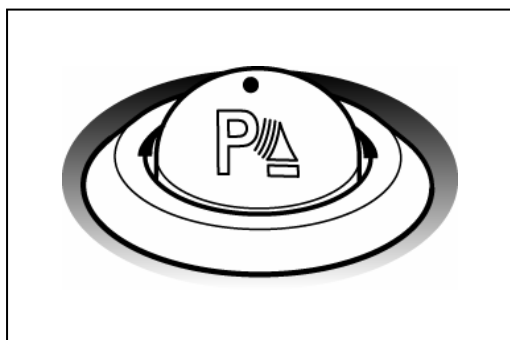
ーパーキングセンサースイッチがON：パーキングセンサーシステムが作動します。

（スイッチ部が点灯し、正常作動を示すブザーが約1秒間吹鳴します）

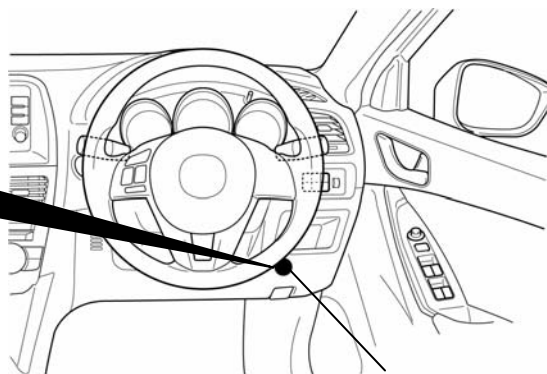
ーパーキングセンサースイッチがOFF：パーキングセンサーの機能を停止させることができます。

（スイッチ部が消灯します）

◇システムスイッチ取り付け位置（参考）



システムスイッチ (OFF状態)



システムスイッチ

※車種によって、取付位置が異なります。

◆作動条件

- イグニッションスイッチがONのとき、使用できます。
- センサーは、以下の条件のとき障害物を検出します。

センサー	作動条件
フロントコーナーセンサー	車速が約15 km/h以下のとき かつ パーキングブレーキ解除のとき
バックセンサー(6センサーのみ)	シフトレバーがRの位置のとき
リアコーナーセンサー	シフトレバーがRの位置のとき



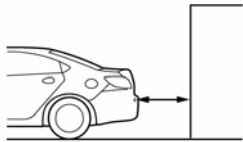
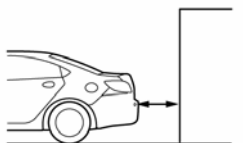
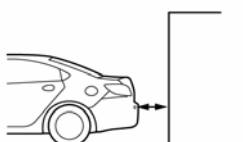
アドバイス

- 障害物を感知したセンサーによって、警報音(ブザー)の音程が異なります。
 - ーフロントコーナーセンサー:高音
 - ーリアコーナーセンサー/バックセンサー:低音

◆警報音 (ブザー) の鳴り方

- システム作動中は、ブザーが次のように作動 (吹鳴) します。

◇バックセンサー (6 センサーのみ)

車両と障害物の距離	ブザーの 鳴り方
バックセンサー	
約150～100 cm 	ピッピッピッ (断続音)
約100～50 cm 	ピピピピ (早い断続音)
約50 cm以内 	ピー (連続音)

◇フロントコーナーセンサー、リアコーナーセンサー

車両と障害物の距離		ブザーの 鳴り方
フロントコーナーセンサー	リアコーナーセンサー	
約60～45cm 		ピッピッピッ (断続音)
約45～30cm 		ピピピピ (早い断続音)
約30cm以内 		ピー (連続音)

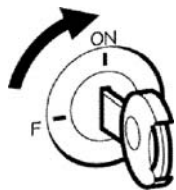
※障害物に近づくほど、断続音が早くなります。



アドバイス

- 障害物がいくつかあるときは、センサーからの距離が最も近い方を感知します。お車の移動につれて、他のセンサーが別の障害物に近づくことがありますので注意してください。
- 障害物の種類や周囲の条件によっては、センサーが障害物を検出できる距離が短くなったり、障害物を検出できない場合があります。必ず前方/後方および周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- ブザーは、車載ラジオやその他オーディオ等の音量によっては聞き取りにくい場合がありますので注意してください。

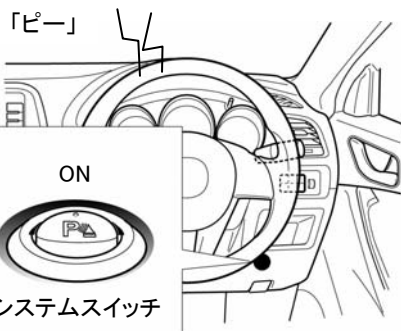
4. 操作要領



1. エンジンを始動します。

⚠️ 注意

- エンジン始動の際は、必ずパーキングブレーキをかけた状態でおこなってください。
- バッテリーあがり防止のため、必ずエンジンをかけた状態で使用してください。



※車種によって、取付位置が異なります。

2. システムスイッチをONにします。
3. パーキングセンサーシステムの正常動作を示すブザー音を確認します。

👉 アドバイス

- ブザーは約1秒間、吹鳴します。

4. パーキングブレーキを解除します。

⚠️ 注意

- 車両が不用意に発進しないように、クラッチ（MT車のみ）、ブレーキをしっかりと踏んで操作してください。

【フロントコーナースエンサーの作動確認】

1. 車両が障害物に近づいたときに、警報音が鳴ります。

⚠️ 注意

- 車速約15km/h以上で走行している場合は、警報しません。
- パーキングブレーキを解除していない場合は、警報しません。
- より安全のため、障害物へは5km/h以下のゆっくりとした速度で接近してください。万一のとき十分な効果を発揮しないおそれがあり危険です。
- 警報音の鳴り方の切り换わりは一旦停止するか停止に近い徐行で障害物に接近しないと明確に聞き分けられない場合があります。
- 警報音が断続音から連続音に切り换わった場合は、ただちに停車してください

【リアコーナースエンサー、バックセナサー(6セナサーのみ)の作動確認】

1. シフトレバーをリバース「R」にします。

⚠️ 注意

- 車両が不用意に発進しないように、クラッチ（MT車のみ）、ブレーキをしっかりと踏んで操作してください。

2. パーキングセナサーシステムの正常動作を示すブザー音を確認します。

👉 アドバイス

- ブザーは約1秒間、吹鳴します。

3. 障害物に近づいたときに、警報音が鳴ります。

⚠️ 注意

- シフトレバーをリバース「R」以外にしている場合は、警報しません。
- より安全のため、障害物へは5km/h以下のゆっくりとした速度で接近してください。万一のとき十分な効果を発揮しないおそれがあり危険です。
- 警報音の鳴り方の切り换わりは一旦停止するか停止に近い徐行で障害物に接近しないと明確に聞き分けられない場合があります。
- 警報音が断続音から連続音に切り换わった場合は、ただちに停車してください

5. 故障かな？（故障とお考えになる前に）

■万一、正常に作動しない場合は次の点を確認してください。

現象	点検	処置
パーキングセンサースイッチ（システムスイッチ）をONにしても、点灯しない	スイッチを切り替えると反応がありますか？	スイッチの異常が考えられます 販売店で点検を依頼してください
パーキングセンサースイッチ（システムスイッチ）をONにしても、正常作動を示すブザーが吹鳴しない	スイッチを切り替えると反応がありますか？	フロントブザーの異常が考えられます 販売店で点検を依頼してください
シフトレバーをリバース「R」にしても、正常作動を示すブザーが吹鳴しない	スイッチが「OFF」になっていませんか？	スイッチを「ON」にしてください
	スイッチを切り替えると反応がありますか？	リアブザーの異常が考えられます 販売店で点検を依頼してください
フロントコーナーセンサーの検出可能範囲に入っても警報音が鳴らない	スイッチが「OFF」になっていませんか？	スイッチを「ON」にしてください
	パーキングブレーキを引いていませんか？	パーキングブレーキを解除してください
	速度が 15km/h を超えていませんか？	速度を 15km/h 以下でパーキングセンサーは機能します
リアコーナーセンサー、バックセンサーの検知可能範囲に入っても警報音が鳴らない	スイッチが「OFF」になっていませんか？	スイッチを「ON」にしてください
	シフトレバーがリバース「R」になっていますか？	シフトレバーをリバース「R」にして使用してください
警報音が鳴ったり、鳴らなかったりする	センサーに泥や雪が付着していませんか？	泥や雪を取り除いてください
	センサーが凍結していませんか？	氷を取り除いてください
エンジンを開始すると警報音が鳴り続ける	雨や水滴がセンサーについていませんか？	雨や水滴を取り除いてください
	センサー付近が高温になっていませんか？	走行するか、エンジンを停止させて温度が下がるまで待ってください
	周辺に障害物やスロープはありませんか？	障害物か車両を移動させてください （「1.ご使用上の注意」参照）
	センサーの検知エリア内にアクセサリ用品、キャリアを取り付けていませんか？	アクセサリ用品、キャリアを取り外してください
	ホイールの変更などで外径が変化していませんか？	車両の標準部品に戻してください
	車両標準装着以外のサスペンションなどを装着していませんか？	車両の標準部品に戻してください
	過大積載重量によって、極端に車高が下がっていませんか？	積載荷物を少なくして、車高に戻してください
	タイヤの空気圧は適正値ですか？	空気圧を適正にしてください
	近くに超音波を発生させる装置（オートバイなど）がありませんか？	超音波の発生源から離れてください
検知エリアに入っても警報音が鳴らない	近くに超音波を発生させる装置（オートバイ、高圧洗車機など）がありませんか？	超音波の発生源から離れてください

※以上を点検しても不具合がある場合は、販売店へご相談ください。

センサー部に雪や泥の付着、凍結もないのにスイッチを入れたときや走行中に、異常警報音（1秒以上の連続音または断続音）が鳴る	販売店に点検を依頼してください
--	-----------------

マツダ純正用品
パーキングセンサー

取扱説明書

MODEL: C930
C931

マツダ株式会社

広島県安芸郡府中町新地 3-1